

# 第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

## 【試合結果】

男子		決勝トーナメント(2回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)		16:10 ~		
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Dコート	第6試合	
結果	平岡緑	20 - 16	井川		
	(北海道)	44	8 - 13	60	(秋田)
		11 - 9			
		5 - 22			
主審	関口 久視 (新潟)		副審	宮前 賢一 (京都)	

## 【個人トータル表】

平岡緑(北海道)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	佐藤 翔太	11	1	3	2	3
5	村岡 航	15	0	6	3	2
6	高橋 尚希	9	2	1	1	0
7	大熊 祐輔					
8	柴垣 諒	0	0	0	0	1
9	吉木 大海					
10	坂井 央	0	0	0	0	0
11	平林 辰也					
12	五十嵐 真弥					
13	中村 圭太					
14	八尾 将太郎					
15	清野 順貴					
16	村田 勇人	9	3	0	0	3
17	丹羽 悟	0	0	0	0	1
18	佐藤 飛友悟					
	合計	44	6	10	6	10

井川(秋田)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	伊藤 真人	14	1	3	5	1
5	伊藤 大地	16	4	2	0	2
6	菅生 俊介	9	0	4	1	3
7	門間 光亮	8	2	1	0	4
8	小武海 高史	5	1	1	0	2
9	0					
10	鈴木 聖志	8	0	4	0	3
11	森田 真太郎					
12	伊藤 航					
13	畠山 祐輝					
14	工藤 信二					
15	澤田石 力也					
16	三浦 賢利					
17	中道 凌平					
18	0					
	合計	60	8	15	6	15

## 【戦評】

地元北海道ブロック代表で2年連続ベスト4進出をねらう札幌平岡緑中と、東北ブロック代表で初のベスト4進出をねらう秋田井川中との対戦。

1クォーター、平岡緑中がハーフマンツーマン、対する井川中はマッチアップゾーンでスタート。平岡緑中#4佐藤、#6高橋の3P、#5村岡のインサイドで加点。一方、井川中は#4伊藤(真)、#5伊藤(大)の3Pなどで20-16。平岡緑中4点リード。

2クォーター、残り5分井川中が#6菅生のシュートで同点に追いつく。その後、井川中#5伊藤(大)の3P、#6菅生のジャンプシュート、平岡緑中#16村岡の3Pと一進一退の攻防が続き、29-28井川中1点のリードで終わる。

3クォーター、両チームとも粘り強いディフェンスで、シュートがなかなか決まらない。一進一退の攻防はさらに続くが、平岡緑中#4佐藤のシュートなどで39-38、今度は平岡緑中1点リードで3クォーターが終わる。

4クォーター、5分39秒に井川中#6菅生が負傷退場。ここから試合が動き始める。代わった#10鈴木がインサイドでがんばり、#4伊藤(真)のドリブルスクリーンからのジャンプシュート、#5伊藤(大)の速攻などが決まり、41-47と井川中一歩リード。ここでたまたま平岡緑中1回目のタイムアウト。ディフェンスを1-2-2から3-2のゾーンへと切り換えたが、平岡緑中がシュートファウル。井川中#4伊藤(真)がフリースローを落ち着いて2本決める。残り2分、平岡緑中は2回目のタイムアウトをとり、ディフェンスをオールコートマンツーマンに変えるが、相手の勢いを止めることができず、44-60で井川中がベスト4に進出した。

井川中の粘り強いディフェンスと勝負どころでのシュート力の光った最後まで目の離せない好ゲームであった。敗れはしたが地元北海道の代表として、大会を盛り上げてくれた平岡緑中に拍手をおくりたい。

小師 良仁(札幌北星)

## 【トーナメント戦績】

